

白井公民館

白井・千代田地区の概要

白井地区

白井地区は、北に印旛沼、東に鹿島川、西に手繰川というように三方を河川に囲まれている。地区の歩みでみると、鎌倉時代に桓武平氏一族の白井氏が開発領主として白井地方に拠って以後発展し、江戸時代中期以降は成田街道の宿場白井として賑わった。

昭和53年には区画整理地の中に京成白井駅が移転し、ここを中心にショッピングセンターや商店などが集まった地区が形成され、白井地区の新しい核となっている。

また、街の賑わいに水と緑と歴史に恵まれた環境を活かして、白井ふるさとにぎわい祭や佐倉チューリップまつりなどのイベントが開かれる他、計画的なまちづくりが進んでいる。

千代田地区

千代田地区は、佐倉市誕生後に四街道市（当時四街道町）から編入した5地区から成っている。大半は農業地域であったが、北部の生谷・飯重・吉見地区には、大手開発業者による大規模宅地開発（染井野）に伴い、公園が整備され小中学校があいついで開校するなど、公共施設も充実してきた。21世紀初頭には、人口約1万人の新しいまちが完成する計画がゆるやかに進行している。地区全体としては、都市形成が進む北部地域と従来からの農業地域に二分しつつあるといえる。

古くからある団地内では自治会・文化活動、農業地区では地域ぐるみの農業と、コミュニティー活動がさかんである。この活動の輪は、住民の交流としていざという時に助け合う「防災姉妹地区制度」の調印市内第一号という形でも表れている。

管理・運営の部

1. 公民館運営計画

運営方針

白井公民館は、常に地域の実態や市民生活の急速な変容にともなう学習要求や生活課題を的確に捉えながら、新しいまちづくりをめざす市民の連帯意識を高める。これと共に、市民が自主的に「集い」「学び」そして「伝えていく」活動を助成し、よって、市民の生涯学習と地域社会教育活動の中心施設として、その役割を果たすことに務める。

努力目標

より多くの市民に親しまれ、活用される公民館として、その学習環境づくりに務める。

市民の自主的な学習活動を援助するために、各種情報・資料の整理・提供に務める。

学級・講座の精選と学習内容の充実に務める。

複合施設（市民音楽ホール等）の持つ機能をより効果的に発揮するための研修、調査を進める。

事業内容

1. 学級・講座の開設

地域の特性を考慮しながら市民生活に身近な課題をとりあげて、継続的・体系的に学習していく。

また、与えるだけの学習ではなく、参加者が自らつくり出す学習をめざし、内容を充実させていく。

2. 団体育成事業

各種の団体が自主的・継続的に充実した活動が進められるように、情報資料の提供や適切な助言、各機関との連絡調整を行う。

3. 広報・展示事業

学級・講座のお知らせや、グループ活動の紹介、その他さまざまな情報を提供し、公民館への認識と理解を深める。

市民の学習活動の発表展示の場として、広く市民に展示室を提供する。また、郷土の自然・生活・文化・芸術その他市民生活に関することなど幅広い分野からテーマを設定して展示会を催す。

4. 図書事業

市立図書館の分館的機能を持ちながら、複合館としての特殊性と地域性を考慮しつつ運営していく。

音楽関係図書の充実と一般図書・児童図書の蔵書数の増加をめざし、利用増大をはかる。

5. 施設・設備提供事業

開館日・貸出時間 第1・3・5月・火・木・日曜日及び祝日 9:00～17:00

水・金・土曜日 9:00～21:00（夜間の利用のない場合は17:00まで）

（ただし、図書室は第1火曜日を除く火～日曜日の9:00～17:00に業務を行う）

使用の受付は原則として、2カ月前の月初めに設定した利用抽選日から、月2回分の予約を受け付ける。3回以上の使用は使用日の前々月末日から受け付ける。

休館日 第2・4月曜日、年末年始（12月28日～1月4日）、施設保守点検日

その他 ・使用料については市民音楽ホールを有料で使用する団体には有料で、減免又は無料で使用する場合には無料で提供する。

・利用抽選会は2ヶ月前の月初に実施し、予約を入れていく。これは各団体が一堂に集まる機会でもあるので、団体交流と公民館活動への認識を深める場としても有効に利用する。

2 . 公民館利用状況

年度別利用状況

年度 区分	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
利用件数	2,561	2,549	2,516	2,674	2,573
利用人数	47,920	44,428	46,555	4,8860	46,319
開館日数	333	333	334	333	334

十 事 業 の 部 十

事業一覧

領 域	事業名	対象・参加実数	期間・回数	内 容
家 庭 教 育	おはなし会	5歳～小学生 358人	月1回 土曜日 10回 (インフルエンザで2回中止)	すばなしと絵本の読み聞かせによる子どもたち向けのおはなし会で、本の世界に親しみました。
	絵本とわらべうたの会	2・3歳児と親 春～冬4期 15組 449人	4月～2月 春・夏・秋・ 冬、各3回 計12回	季節感ある楽しいわらべうた遊びと絵本の読み聞かせで、昔からの伝承と温もりある親子関係を育みました。
	親子ふれあい遊び会	2・3歳児と親 15組 25人	5月～3月 火曜日 2回	子育て支援の事業として、親子や友達と楽しく学びながら、繋がりを深めました。 協力：母親有志、保育士経験者
青 少 年 教 育	手作り楽器教室	小学校 5・6年生 9人	7月 3日間	「ストリートオルガンの笛を作ろう」をテーマに、ストリートオルガンのパイプと同じ構造の笛作りにチャレンジしました。(市民音楽ホール共同事業)
	水辺の観察会	小学校 4～6年生 12人	7月 1回	環境意識を深める講義とあわせ、谷津田上流から印旛沼までの野外観察で、水をめぐる佐倉の自然を楽しく学びました。(共催：環境保全課)
成 人 教 育	佐倉学入門講座 「白井の歴史散歩」	一般 18人	1月 ～3月 3回	地域の特色を活かした入門講座。白井の歴史を知る上で欠かせない史跡について学びました。
	佐倉学専門講座 「印旛沼の自然」	一般 224人	9月 ～11月 4回	佐倉市の特色を活かした専門講座。佐倉の象徴として「印旛沼」をはじめとした身近な自然について学び、体験することで、豊かな自然を次世代へと伝えていくことの重要性を認識しました。(中央公民館共同事業)

成人 教育	アートなお仕事探 検隊	小学校4年生～ 成人 16人	8月 1回 市民 音楽ホール	市民音楽ホールでの普段は見るこ とができない裏周りを見学し、演奏会がど ういう流れで出来上がっていくのかを 探検しました。(市民音楽ホール共同 事業)
	映像でたどる臼 井・千代田	成人 13人	8月 1回	臼井、千代田地区の自然や地区の成り 立ちについて、映像資料を上映し学び ました。
広 報 展 示	パソコン自由利用	小学生～成人	通年	「施設利用システム」など体験など、 インターネットを介した情報収集がで きるようパソコンを設置し、市民の利 用に供する。
	臼井公民館のお知 らせ発行	一般 300部	4・8・12 月 3回	公民館に関する情報を提供しました。
	展示室の貸出し	一般	通年	広く市民の日頃の活動の発表・展示の 場として提供しました。貸出期間は1 団体最大連続6日間。
図 書	図書の貸出し	一般	通年	市立図書館と連携し、図書の貸出し・ 返却受付、相談などを行いました。
団 体 育 成	臼井地区子ども会 育成会連絡協議会	加盟単位子ども 会 15団体	通年	単位子ども会の円滑な運営を図るため の相談・研修・情報交換や自主事業を 実施しました。

1 . 家庭教育事業

おはなし会

開設趣旨 子どもにおはなしをすることで、物語（ストーリー）に親しませ、子どもと本をむすびつける。すばなしの他にパネルシアター・絵本の読み聞かせやテーブル人形劇などを組み合わせ、年齢の低い子どもたちにも「物語の世界」を楽しめるようにする。

対象・人数 5歳～小学生・計258人

開催期間 毎月第2土曜日12回 14時～14時40分

内容 佐倉おはなしの会会員によるすばなし・読み聞かせ・パネルシアターなど

会場 臼井公民館（学習室）

協力者 佐倉おはなしの会

学習プログラム

月 日	すばなし	読み聞かせ	
4 / 18	若返りの水 袋を盗んだコヨーテ エメリアンのふしぎなたいこ		大きなかぶ(テーブル人形劇)
5 / 16	小さな赤いメンドリ タケノコほり そらまめ しあわせのきこり		ジャックは家を建てたとさ(パネルシアター) からす(手袋人形)
6 / 13	でんでんむし 笛吹きイワヌシカ	へっぴりむすこ	ブラックさんとホワイトさん(手袋人形) ねずみのおうち(テーブル人形劇)
7 / 11	ほおずきのみ かなぶん 千里のくつ	たあんきぽおんきたんころりん	によるによるたこさん(手袋人形) 笑わない王女(テーブル人形劇)
8 / 26	恐怖のなわとび ばけものつかい 油しぼり ちび三郎と魔女		不思議なポケット(パネルシアター)
9 / 5	地の果ての井戸 五人の兄弟	そらまめくとながいながいまめ	ねずみくんのチョコッキ(パネルシアター)
10 / 10	おつきさまとこども 金色とさかのおんどりと魔法のひきうす さんびきのこぶた	にげだしたおにばんば	
11月	インフルエンザのため中止		

12月	インフルエンザのため中止		
1 / 16	一年生たちとひよめ へびのくいあい ショーティとねこ		てぶくろ(テーブル人形劇)
2 / 13	アナシンと五 やまのこぐちゃん チョコレート切符 みをくうへび		ニンジンゴボウダイコン(テーブル人形劇)
3 / 13	ありんことゆめ さんびきのくま	たまごから生まれたおんなのこ どうぞのいす(大型絵本)	たんぼぼ(パネルシアター)

講座を終えて

毎月楽しみにしている子どもたちや安心して親と参加する子どもも見られる。インフルエンザのため、2回中止したせいか、人数の減少があった。

絵本とわらべうたの会

開設趣旨 親子一緒に参加する絵本の読み聞かせとわらべうた遊びを通して、良好な親子関係を醸成する。

対象・人数 2・3歳児と親、15組・のべ449人

開催期間 春 5月19日 / 5月26日 / (火曜日) 10時～11時
夏 6月16日 / 6月30日 / 7月7日 / 7月14日 (火曜日) 10時～11時
秋 10月13日 / 10月20日 / 10月27日 (火曜日) 10時～11時
冬 2月9日 / 2月16日 / 2月23日 (火曜日) 10時～11時

内容 幼児向け絵本の読み聞かせ(3冊程度)と親子でスキンシップできる季節に合わせたわらべうた遊びを組み合わせで行う。

会場 臼井公民館(集会室)

指導者 グループのはな(林 紅仁子、高島祐子、藤原道子)

講座を終えて

平成16年度から実施し6年目を迎えた講座であり、わらべうたを親子で覚え歌う楽しさは着実に伝わっている。絵本との出会いのきっかけにもなっており、保護者間のコミュニケーションも芽生えつつあるので、2・3歳児時期の通過点という保護者の参加意識から一歩踏み込んだ講座づくりを目指したい。

親子ふれあい遊び会

開設趣旨 親と子がさまざまな遊びを通して、きずなを深める。指導には保育士経験者および子育て中の母親が加わり、子育て支援事業の一環として実施する。

将来的にはグループ・サークルを形成し、自主的に活動することができるように育成支援する。

対象・人数 2・3歳児と親、15組・のべ34人

開催期間 5月～3月、毎月1回 10時30分～11時30分
 内 容 母親が子育ての中で、体験を通して見つけた楽しい遊びや行事を取り入れた活動を行う。遊び方を共有し広めることで、円滑な親子・友だち関係を形成する。
 会 場 臼井公民館（集会室）
 協 力 母親有志、保育士経験者

学習プログラム

回数	日 時	内 容	指 導 者
1	6月24日(火) 10:30～11:30	七夕飾りを作ろう	「絵本とわらべうたの会」 参加の母親有志
2	12月23日(火) 10:30～11:30	クリスマスみつろうロウソクとスタンドづくり	母親有志、保育士経験者

講座を終えて

バスタオルのゆりかごや、七夕飾り、小麦粉粘土など身近な素材で親子あそびを楽しんだ。また木の実など自然の中にあるものと蜜ろうを組み合わせたクリスマスキャンドルなど、もの作りを親子で楽しみ触れ合い深めることができたが、協力者に出産が続くなど講座運営を円滑に進めることが難しくなっており、協力者の育成支援のしかたが課題となった。

2. 青少年教育事業

手作り楽器教室

「ストリートオルガンの笛を作ろう」

開設趣旨 子どもたちに自らの手でものを作り出す楽しさと音を奏でる喜びを体験する機会を提供し、考え文化創造できる「佐倉っ子」を育む。

対象・人数 小学校5・6年生 3人

開催期間 7月22・23・24日(3日間) 13:30～15:30

内容 ストリートオルガンが音を出すための、主要な部分である笛を模して製作する。豊かな音色で鳴らすために加工しながら工具の使い方も習得し、その構造を学ぶ。(市民音楽ホール共催事業)

会場 臼井公民館(創作室)

学習プログラム

回数	日時	学習内容	指導者
1	7月22日(水) 13:30～15:30	音の科学・ストリートオルガンの仕組み いろいろな楽器の音程を調べる	岩崎 知郎 (音楽家・古楽器製作者)
2	23日(木) 13:30～15:30	ストリートオルガンの笛製作	岩崎 知郎 (音楽家・古楽器製作者)
3	24日(金) 13:30～15:30	ストリートオルガンの笛製作と音程調整 (本物のストリートオルガンを観察、作った笛と比較する)	岩崎 知郎 (音楽家・古楽器製作者)

講座を終えて

手作り楽器教室では笛を製作した。パイプの大小や長さによって音程が異なり、はじめ工作に慣れない子どもたちの四苦八苦する様子が見られた。馴れるにしたがいそれぞれ大中小3本の笛を完成させることができた。

また、ストリートオルガンを実際に観察し、3日かけて作ったパーツがその一部として使われていることを理解し、音楽ホール複合施設ならではの事業になった。

水辺の自然観察会(夏休みこども水辺探検ツアー)

開設趣旨 子どもたちに佐倉の谷津の自然を身近に感じ、印旛沼の水循環などの理解を深め大切さを学んでもらいたい。

対象・人数 小学校4・5・6年生 12人(保護者2名)

開催期間 7月29日(水) 10:00～16:30

内容 室内講義と野外観察を通じ、身近な自然と環境について楽しく学ぶ。(共催：環境政策課)

会場 臼井公民館(集会室)及び野外(直弥沢の谷津と川・畦田沢・上手繰川植生浄化施設・千葉県内水面水産研究所)

講師 新島 偉行(元県立国分高等学校教諭)

岩井久美子(財団法人千葉県環境財団)ほか

学習プログラム 午前：講義「谷津の自然」（スライドを使い谷津と沼の生物の現況を学習）
「水の流れ」（スライドを使い、湧水から印旛沼に注ぐまでを学習）
午後：野外観察
昼食後、バスで谷津上流、中流、下流部を巡り、さまざまな動植物
を採取・観察した。

講座を終えて

環境政策課と共催で実施する5年目の事業。子どもたちは午前中の講義で、沼から消えた生き物に興味を持った。昼食後、バスでフィールドワークへ向かった。上流・中流・下流を巡り、それぞれに生息する動植物を捕え観察する機会を持った。直弥沢に注ぐ湧水ではホトケドジョウ、サワガニ、カワニナ、オニヤンマのヤゴ、直弥沢の水路ではスナヤツメ、シマドジョウ、タモロコ、アメリカザリガニ、カワニナ、ヒメゲンゴロウ、スジエビ、ヤゴ、メダカ、畔田沢水路ではトウキョウダルマガエル、ヨシノボリ、ドジョウ、スジエビ、ハグロトンボ、シオカラトンボ、上手繰川植生浄化施設ではスジエビ、ヨシノボリ、ヌマチチブ、ドジョウ、ハグロトンボの生息を確認できた。千葉県内水面水産研究所では、印旛沼に生息する魚類についても説明を聞きながら実際に見ることで理解を深めることができた。

また直弥沢に注ぐ湧水・直弥沢の水路・畔田沢水路・上手繰川植生浄化施設の水を採取し水質キットを用いて、水の変化を実感した。

3 . 成人教育事業

佐倉学入門講座

「臼井の歴史散歩」

開設趣旨 地域の特色を活かした入門講座。臼井の歴史を知る上で欠かせない史跡とその現状について学びます。

対象・人数 一般・18人

開催期間 平成21年1月31日～3月20日 全3回

学習目標 佐倉の歴史を学ぶ力を養う。

会場 臼井公民館（創作室）

学習プログラム

回数	日 時	学 習 内 容	指 導 者
1	1月31日（日） 14:00～16:00	「臼井歴史散歩」を見て 臼井の歴史を学ぶ	職員（臼井公民館）
2	3月12日（金） 14:00～16:00	「臼井歴史散歩」を見て 現地を散策する	職員（臼井公民館）
3	3月20日（土） 14:00～16:00	「臼井歴史散歩」を見て 臼井の今昔を考える	職員（臼井公民館）

講座を終えて

臼井の歴史・史跡をまとめた、「臼井歴史散策」が昭和63年に発行されてから、その後まちの変化と史跡の現状について学びました。

佐倉学入門講座

「映像でたどる臼井・千代田」

開設趣旨 臼井・千代田地区の自然や地区の成り立ちについて、主に視聴覚ライブラリーの映像資料を上映しながら皆さんと語り合い、地域の歴史への理解を深める。

対象・人数 中学生～成人まで 13人

開催期間 平成21年8月29日（土） 14:00～16:00 臼井公民館（集会室）

学習目標 映像資料を見てゆくなかで、その作品が制作された時代背景にも注目しながら、参加者同士で疑問や体験談を語り合い、多角的に地域情報を共有し単に懐かしい映像鑑賞に終わらない、地域への愛着を深める学びへ結びつけて行く。

学習プログラム

回数	日 時	テーマ	学 習 内 容	指 導 者	会 場
1	8月29日（土）	上映	映像でたどる臼井・千代田 「水辺のふるさと-印旛沼-」S48 「千葉のおばさん」S53 「先輩訪問-長島茂雄-」S56	職員	臼井公民館 （集会室）

講座を終えて

この講座は、鑑賞者が臼井、千代田の地域の自然や歴史に対してより多くの興味を持ち、地域の良き理解者となって欲しいという期待をこめた事業である。

作品上映と参加者の地域への興味に基づく意見交換を交え、映像資料が生かされる場を作っていくために、見ごたえのある映像資料の所在調査と紹介に努めて行きたい。

佐倉学専門講座

「印旛沼の自然」

開設趣旨 佐倉市の特色を活かした専門講座である。佐倉の象徴とも言える「印旛沼」をはじめとした身近な自然について学び、体験することにより、豊かな自然を次世代へと伝えていくことの重要性を再認識する。(中央公民館共同事業)

対象・人数 一般・のべ78人

開催期間 平成22年2月6日(土)～2月27日(土) 全2回

学習目標 印旛沼の自然について理解を深める。

学習プログラム

回数	日時	学習内容	会場	指導者
1	2月6日(土) 13:30～15:30	印旛沼と共に生きる人々	中央公民館	NPO法人水環境研究所
2	2月27日(土) 13:30～15:30	印旛沼流域における地形・地質の成り立ち	中央公民館	NPO法人水環境研究所

講座を終えて

身近な印旛沼への理解と関心を深める内容で、多くの参加者からも印旛沼を見る目が変わったとの声が聞かれた。

アートなお仕事体験隊

開設趣旨 複合施設である市民音楽ホールで、普段見ることのできない「舞台裏」を見学、し事業がどういった仕事の積重ねで完成されるのかを体験しながら学ぶ。

対象・人数 小学校4年生～成人まで 市民音楽ホール 16人

開催期間・会場 8月28日(金) 10:00～12:00 市民音楽ホール

学習目標 ふだん何気なく見ている催し物を多角的な視点から捉え、より楽しく鑑賞できるようにすることに主眼を置き、舞台の音響照明設備等を体験し、音楽ホールの仕事への理解を深め、文化施設にさらに親しみを感じられるようにする。

学習プログラム

回数	日時	テーマ	学習内容	指導者	会場
1	8月28日(金)	見学体験学習	舞台のお仕事体験隊 音楽ホールバックステージ・ツアー 幕から音響反射板・幕セッティング、 照明・ピンスポットライト当て、ストリートオルガン演奏などを体験学習した。	市民音楽ホール職員	市民音楽ホール

講座を終えて

この講座は、鑑賞者が目にする以前の下準備にはどういったものがあり、どのような労苦があるのかを、実際に体感し文化事業の良き理解者となって欲しいと考えた事業である。

市民音楽ホールでの裏方の仕事を知り、文化活動に関心を持つ人たちが育って欲しいと考えている。

4 . 広報展示事業

広報事業

臼井公民館のおしらせ配布

趣 旨	公民館事業などへの理解を深め積極的な参加を図るための情報提供。
発行回数	3回(4・8・12月)
及び部数	300部
規 格 等	A4版2ページ、1色
配布方法	抽選会及び公民館・市民音楽ホール内のパンフレットコーナー等に配置。

展示室の貸出し

市民ギャラリーとして、広く市民の日頃の活動の発表・展示の場として提供している。グループの発表に使いやすい施設との評判をいただき、30前後の年間利用団体がある。

開室日・開室時間 月(第1・3・5)・火・木・日曜日 9時~17時
水・金・土曜日 9時~21時

休 室 日 第2・4月曜日、年末年始等

使用について 予約受付けは6ヶ月前から

貸出期間は1団体、火曜日から日曜日までの6日間を基本とする。

使用料について 原則として無料。但し、個展・先生展・教室展示会等営利や売名行為的内容のあるものや、市外の方の使用については有料とする。

使用料 午前960円、午後1,280円、夜間1,260円

・21年度開催展示会一覧

行 事 名	主 催 者(ジャンル)	期 日	入場者数
書を楽しむ会作品展	書	4月10日~12日	214人
佐倉刻字愛好会	佐倉刻字愛好会	4月14日~19日	508人
第13回サンエス絵画展	サンエスアート研究会	5月13日~17日	560人
佐倉写真SC写真同好会第9回作品展	佐倉SC写真同好会	5月19日~24日	638人
第16回臼井ルネサンス作品展	臼井ルネサンス会	5月27日~31日	1762人
さつき展	佐倉臯月会	5月28日~31日	2736人
佐倉木版画の会展	佐倉木版画の会	6月2日~7日	946人
第29回葦の会作品展	葦の会(絵画)	6月9日~14日	1040人
平成20年度写真コンクール入賞作品展	商工観光課	6月17日~21日	232人
杉の子第17回作品展	杉の子(水彩)	6月23日~28日	899人
フューリングまつり図画作文コンクール入賞作品展	公園緑地課	6月29日~7月10日	379人
平和を次の世代に市民のつどい	広報課	7月23日~26日	641人

第9回ヴァルール展	ヴァルール(絵画)	7月28日~8月2日	781人
その日その日の作品展	舟戸書会	8月4日~6日	284人
しづ美術サークル09夏の小品展	しづ美術サークル	8月25日~30日	632人
第7回春秋展	春秋会	9月1日~9日	1386人
絵楽会	絵楽会	9月8日~13日	510人
サークルK水彩画展	サークルK(水彩)	9月29日~10月4日	1014人
第6回彩流会展	彩流会	10月6日~11日	416人
染三シニア作品展	染三シニア親睦会(絵画・彫刻等)	10月16日~18日	588人
佐倉市民文化祭手芸の会	市民文化祭実行委員会	10月20日~25日	2352人
第9回絵画展	アビロン(AVIRON)	11月2日~7日	872人
華道展	市民文化祭実行委員会	10月31日~11月2日	826人
第3回吐夢展	吐夢の会	11月15日~20日	748人
花よう美の朝水彩画展	花よう美の朝(草花の水彩画)	11月24日~29日	793人
自然と親しむ集い	佐倉自然同好会	12月4日~6日	366人
写団ミロ展	写団ミロ(写真)	12月8日~13日	338人
リブフォーエバー「アートガパダ」	リブ・フォーエバー(自由芸術)	1月26日~31日	754人
伝統文化いけばなこども教室作品展	伝統文化いけばなサークルひまわり	2月6日~7日	300人
白蝶会第24回油絵展	白蝶展(油絵)	2月13日~19日	799人
第27回まきな会作品展	まきな会	3月3日~6日	1042人
水彩四季スケッチ画会作品展	四季スケッチ画会	3月9日~14日	1155人
平成21年度しづ美術サークル展	しづ美術サークル	3月16日~21日	872人
翔第21回作品展	翔(水墨・油彩・水彩画)	3月23日~28日	1120人

* 入場者数は主催者届け出による

5 . 図 書 事 業

開室日・開室時間 火（第1火曜日を除く）～日曜日 9時～17時

休 室 日 月曜日・第1火曜日・年末年始・特別整理期間

貸 出 方 法 登録制で貸出券による。

1回につき1人10冊まで15日間貸出す。

蔵 書 数

- ・一般図書 26,838冊
- ・郷土資料 1,797冊
- （音楽関係図書を含む）
- ・その他 695冊
- ・児童図書 11,352冊
- ・楽 譜 4,121冊

蔵書冊数 44,803冊（平成22年3月末現在）

- ・雑 誌 25誌
- ・新 聞（朝刊） 8紙

月別図書室利用状況

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
利用者数	4,459	4,601	4,537	4,929	5,175	4,464	4,699	4,630	3,954	3,936	4,667	4,954	55,005
貸出冊数	11,040	11,730	11,337	12,640	13,341	11,246	11,802	11,680	10,363	10,153	11,719	12,597	139,648
開館日数	25	26	24	26	26	24	26	25	21	18	23	25	289

臼井公民館図書室は図書館の分館的な機能を持ちながら、市民音楽ホールとの複合施設としての特殊性と地域性を考慮しつつ、児童・一般図書その他、楽譜・音楽関係図書の充実を図ることにより、特色ある図書室運営をめざす。

6 . 団体育成事業

臼井地区子ども会育成会連絡協議会(臼井子連)

臼井地区の単位子ども会の発展をねがい、関係機関団体との連携をはかりながら、各育成会同士の情報交換や育成者の研修を行う。

加盟団体数 15 団体

主な事業

4 / 17(金) 総会・安全会説明会

8 / 22(土) 臼井ふるさとにぎわい祭りに参加(模擬店出店・チャリティー寄付)

11 / 21(土) 中央交流フェスティバル(音楽ホール)中止

3 / 25(木) 臼井子連子ども会員(小学6年生)バスハイキング
八景島シーパラダイス見学(横浜市)

かたりべの会

昭和60年度の講座「民話を語る会」の受講生を中心に、昭和61年2月に発足。子どもにお話しを語ることを目的に、毎月1回、お話の練習として定例会を行っている。

定例会 第2水曜日 10時～12時 各人が覚えてきたお話を語り、後で感想を述べあうなどして、技術の向上を図る。月1回、会だよりを発行。

会 員 25人

活動記録 定例会 4 / 8・5 / 13・6 / 10・7 / 8・9 / 9・10 / 14
11 / 11・12 / 9・1 / 13・2 / 10・3 / 10

毎月第3月曜日に、文庫「小さな図書館」にて、おはなし会を開催。